



**EPSON *Print!* 2**  
**取扱説明書**



APPLE COMPUTER, INC. ("APPLE") MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, REGARDING THE APPLE SOFTWARE. APPLE DOES NOT WARRANT, GUARANTEE OR MAKE ANY REPRESENTATIONS REGARDING THE USE OR THE RESULTS OF THE USE OF THE APPLE SOFTWARE IN TERMS OF ITS CORRECTNESS, ACCURACY, RELIABILITY, CURRENTNESS OR OTHERWISE. THE ENTIRE RISK AS TO THE RESULTS AND PERFORMANCE OF THE APPLE SOFTWARE IS ASSUMED BY YOU. THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES IS NOT PERMITTED BY SOME STATES. THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

IN NO EVENT WILL APPLE, ITS DIRECTORS, OFFICERS, EMPLOYEES OR AGENTS BE LIABLE TO YOU FOR ANY CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL OR INDIRECT DAMAGES (INCLUDING DAMAGES FOR LOSS OF BUSINESS PROFITS, BUSINESS INTERRUPTION, LOSS OF BUSINESS INFORMATION, AND THE LIKE) ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE APPLE SOFTWARE EVEN IF APPLE HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. BECAUSE SOME STATES DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF LIABILITY FOR CONSEQUENTIAL OR INCIDENTAL DAMAGES, THE ABOVE LIMITATIONS MAY NOT APPLY TO YOU. Apple's liability to you for actual damages from any cause whatsoever, and regardless of the form of the action (whether in contract, tort (including negligence), product liability or otherwise), will be limited to \$50.

(参考)

アップルコンピュータ社『アップル』のライセンサーは、明示されたと暗示されたとを問わず、販売可能性についての暗示された保証と特定の目的のための適合性を含み、限定されることなく、本ソフトウェアの使用または使用の結果に関して、その正確さ、精度、信頼性、現在性またはその他の面で、何らかの保証またはその他の表示も行いません。本ソフトウェアの結果および性能に関して、すべての危険性はユーザーが負担するものとします。暗示された保証を除外することは、一部の国によっては許可されていません。その場合、上記の除外事項はユーザーには適用されない場合があります。

いかなる場合においても、アップルコンピュータ社のライセンサー、その部長、役員、従業員またはその代理店(集的に『アップルコンピュータ社のライセンサー』という)は、本ソフトウェアの使用から発生した、または使用不可能から発生した結果的、偶発的、または間接的な損害(営業利益の損失による損害、営業の中断、営業情報の喪失、その他による損失を含む)については、仮にアップルコンピュータ社のライセンサーが上記の損害の可能性について通告を受けていた場合であっても、ユーザーに対して責任を負わないものとします。一部の国では、結果的または偶発的な損害に対する責任の除外または削除を許可しないため、上記の制限はユーザーには適用されない場合があります。なんらの原因によって発生した実際の損害に対するアップルコンピュータ社のユーザーに対する責任は(契約違反、過失を含む違法行為、製造物賠償責任に関するか、またはその他の場合を含む)訴訟の形態に関係なく、最高50ドルの金額に制限されるものとしたします。

# もくじ

本文中の表記について .....	5
用語について .....	6

## EPSON Print!2を組み込む

EPSON Print!2を組み込む .....	8
システム条件の確認 .....	8
EPSON Print!2 の組み込み .....	8
プリンタを選択する .....	9

## 書類の印刷

EPSON Print!2の機能 .....	12
フォントを設定する .....	13
新しいフォント対応の登録 .....	14
登録したフォント対応の削除 .....	14
用紙を設定する .....	15
用紙設定のオプション .....	16
新しい用紙サイズを登録する .....	17
印刷領域について .....	18
用紙サイズを追加する場合 .....	20
一度登録した用紙サイズを変更する場合 .....	21
用紙サイズを削除する場合 .....	21
印刷する .....	22
給紙装置の選択 .....	24

## バックグラウンドプリントについて

バックグラウンドプリントとは .....	26
EPSONモニター .....	27
印刷を中止する .....	27
印刷待ち書類を削除する .....	28
環境設定の変更 .....	28

## 困ったときは

印刷のトラブル .....	30
メモリ不足 .....	33
その他 .....	34

## はじめに

本書はEPSON Print!2の使い方について説明しています。

EPSON Print!2をMacintoshへ組み込む前にネットワークI/Fカードの取扱説明書をお読みになり、ネットワークI/Fカードをプリンタに取り付け、ネットワークに接続してください。また、その際にはプリンタ本体の取扱説明書もご一読くださいますようお願いいたします。(本書中の一部イラストについて、実際の画面と細部で異なる場合があります。ご了承ください。)

## EPSON Print!2プリンタドライバの特長

EPSON Print!2は以下のような特長を備えています。

1. バックグラウンド印刷可能  
バックグラウンド印刷をすると、Macintoshは印刷と他の作業を同時に処理するので、印刷しながら他の作業ができます。
2. グレイスケール印刷、カラー階調印刷に対応  
写真などのグラフィックデータを、階調処理して印刷できます。

ご使用前に各取扱説明書をよくお読みいただき、本ドライバの性能を十分に発揮できますよう正しいお取り扱いをお願いいたします。

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソン及びエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、及びエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

©セイコーエプソン株式会社 2007

## 本文中の表記について

本書では、次に示す表記方法に従って記載しています。

### 表記例



Macintoshのスクリーン上のポインタ（カーソル）を示します。

<セレクト>、<印刷ダイアログボックス>など  
ダイアログボックスを示します。

[ OK ] ボタン、[ キャンセル ] ボタンなど  
選択するボタンを示します。

[ return ] キー、[ delete ] キーなど  
キーボード上で押すキーを示します。



ポインタ

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと（操作）を記載しています。必ずお読みください。

### 商標などの表記

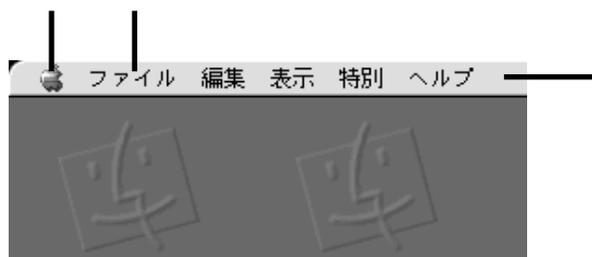
EPSON ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。  
ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。  
EPSON ESC/P V.2はセイコーエプソン株式会社の商標です。

Appleの名称、ロゴ、Macintosh、漢字Talk、AppleTalkおよび  
TrueTypeはApple Inc.の登録商標です。  
QuickDrawはApple Inc.の商標です。  
ATM、PostScriptはAdobeSystemsIncorporated（アドビシステムズ社）の  
各国での登録商標または商標です。

その他の各会社、各製品は各社の商標または登録商標です。

## 用語について

本書では、次のような用語を使用します。



- メニューバー： スクリーンの一番上にある横に長いバーのことです。
- アップルメニュー： メニューバーの左端にあるリンゴのマークのことです。  
(デスクアクセサリメニュー) アップルメニューのオプションのうち、EPSON Print!2で操作するのは<セレクト>だけです。
- ファイルメニュー： メニューバーの [ファイル] と表示されているメニューです。ファイルメニューでは [用紙設定] と [プリント] を使用します。

プリンタドライバの操作には、アップルメニューとファイルメニューを使用します。

メニュー上に [⏏] (ポインタ) を合わせてマウスボタンを押すことにより、そのメニューが開いて、コマンドを表示します。

マウスボタンを押したまま選択するコマンドに [⏏] を合わせて、マウスボタンを離すことにより、そのコマンドのダイアログボックスが開きます。

- ダイアログボックス： メニューから機能(コマンド)を選択した時に表示されるウィンドウです。ダイアログボックスには次のような項目が表示されます。
- [○] (ラジオボタン)： 一つだけ選択可能な選択肢を表します。マウスボタンを押して選択された項目は [●] で表示されます。
- [□] (チェックボックス)： 重複可能な選択肢を表します。マウスボタンを押して選択された項目は [☑] で表示されます。
- [○] (ボタン)： 現在開いているダイアログボックスの設定を有効/無効にして別の操作に移る、または一時的にダイアログボックスを抜けてヘルプやオプションのメニューを表示する時などにマウスボタンを押します。
- [□] (テキストボックス)： 文字や数字をキーボードから入力して設定を行います。
- [▾] (プルダウンメニュー)： テキストボックスをドラッグして、[⏏] を選択したい値の所へ移動してからマウスボタンを離して、設定します。

# EPSON Print!2を組み込む

---

EPSON Print!2 を組み込む .....	8
プリンタを選択する .....	9

# EPSON Print!2を組み込む

## システム条件の確認

OS：漢字Talk7.1以上またはMac OS 7.6以上

メモリ：4MB以上



ポイント

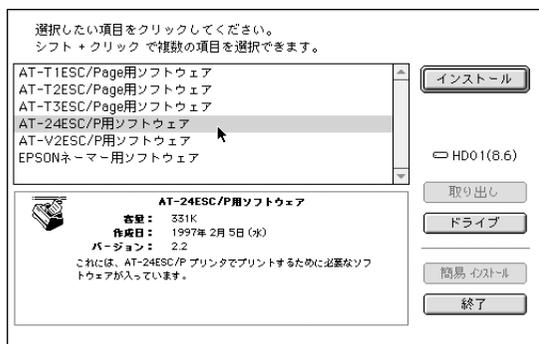
次のMacintoshはColor QuickDraw™がサポートされていないため、グレースケール印刷はできません。

Macintosh Plus、Macintosh SE、Macintosh Classic、Macintosh PowerBook100、Macintosh Portable

## EPSON Print!2の組み込み

付属のソフトウェアCD-ROMから、MacintoshのハードディスクへEPSON Print!2を組み込みます。

- 1 Macintoshを起動します。
- 2 付属のソフトウェアCD-ROMをMacintoshのCD-ROMドライブに入れます。
- 3 CD-ROMのウィンドウ中に表示される「EPSON Print!2」フォルダをダブルクリックします。
- 4 [インストーラ]のアイコンに[]を合わせてマウスをダブルクリックします。
- 5 [インストーラ]のメッセージに従い、[AT-24ESC/P用ソフトウェア]を組み込んでください。



- 6 組み込みが終わりましたら、CD-ROMは安全な場所へ保管してください。

# プリンタを選択する

プリンタドライバの選択は、Macintoshの<セレクト>で行います。以下の手順に従って、プリンタドライバを選択してください。

- 1 Macintoshを起動します。
- 2 アップルメニューから<セレクト>を選択します。
- 3 <ダイアログボックス>から [ AT-24ESC/P ] を選択します。



ポイント

[ AT-24ESC/P ] が表示されていない場合は、次の指示に従ってください。

- 多数のプリンタドライバを組み込んでいると、表示しきれない場合があります。この場合はスクロールバーを使って残りを表示させます。また、非常に多数のプリンタドライバを組み込んでいると、スクロールバーを使ってもすべて表示することができない場合があります。この場合にはシステムフォルダから使用しないプリンタドライバをいくつか取り除いてください。
- [ AT-24ESC/P ] が見つからない場合、プリンタドライバが組み込まれていない可能性があります。下記を参照して組み込み直してください。

📄 「EPSON Print!2を組み込む」8 ページ

- 4 複数のAppleTalkネットワークがある場合は、[ AppleTalkゾーン: ] の中で、使用するゾーン名をクリックします（複数のAppleTalkネットワークがない場合は、[ AppleTalkゾーン: ] のウィンドウは表示されません）。  
[ プリンタの選択: ] リストに、プリンタ名が表示されます。この名称は、ネットワークユーティリティ（EPSON Net Configなど）で設定するものです。

- 5 表示されているプリンタ名の中から、使用するプリンタの名前をクリックします。



- 6 バックグラウンドプリントをする場合は、<バックグラウンドプリント>の項目で[入]をクリックします。
- 7 <AppleTalk>の項目で[使用]が選択されていることを確認します。
- 8 セレクトを閉じます。  
以上でプリンタドライバの選択は終わりです。

# 書類の印刷

---

EPSON Print!2 の機能 .....	12
フォントを設定する .....	13
用紙を設定する .....	15
用紙設定のオプション .....	16
新しい用紙サイズを登録する .....	17
印刷する .....	22
給紙装置の選択 .....	24

## EPSON Print!2の機能

EPSON Print!2には次の機能があります。各機能は、それぞれ右に示すダイアログボックス上で設定します。

フォントの対応を登録する	<セットアップダイアログボックス>
使用する用紙を設定する	<用紙設定ダイアログボックス>
用紙オプションを設定する	<オプションダイアログボックス>
新しい用紙サイズを登録する	<用紙サイズ変更ダイアログボックス>
印刷する	<印刷ダイアログボックス>
給紙装置を選択する	<給紙装置ダイアログボックス>



ポイント

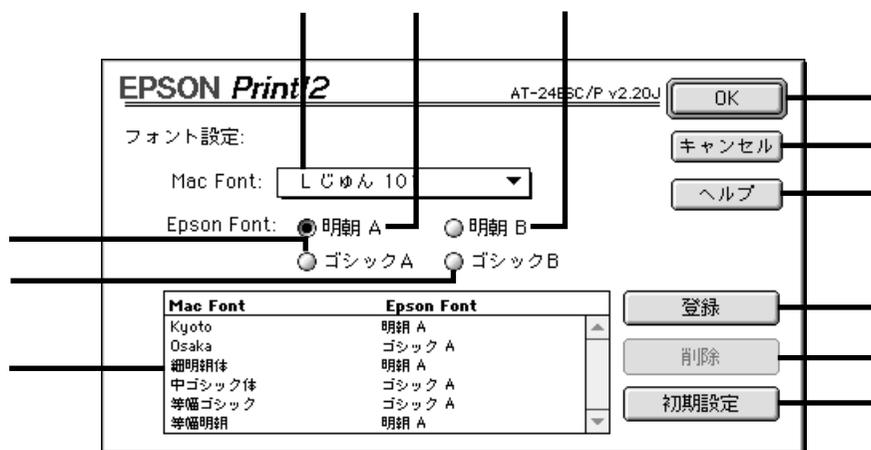
プリンタのパネル設定のうち、設定しても有効にならないものや、プリンタドライバの設定の方が優先されるものがあります。

基本的にはすべてEPSON Print!2上で設定することをお勧めします。

## フォントを設定する

<セレクト>で[セットアップ]をクリックすることにより、セットアップダイアログボックスが開きます。ここではMacintoshのスクリーンフォントとプリンタ内蔵フォントの対応を設定します。

ここで設定したフォントは、ドラフト印刷モードの時に有効になります。



Macintoshのスクリーンフォントを選択します。

で選択したスクリーンフォントを、明朝体漢字（全角＋半角）に置き換えます。

で選択したスクリーンフォントを、明朝体漢字（全角）とエプソンローマン（英数カナ文字）に置き換えます。

で選択したスクリーンフォントを、ゴシック体漢字（全角＋半角）に置き換えます。

で選択したスクリーンフォントを、ゴシック体漢字（全角）とエプソンサンセリフ（英数カナ文字）に置き換えます。

登録されているフォント対応を表示します。

設定した項目を有効にして、ダイアログボックスを閉じます。

設定した項目を取り消して、ダイアログボックスを閉じます。

設定についての説明を表示します。

MacFont（Macintoshのスクリーンフォント）とEPSON Font（プリンタ内蔵フォント）のフォント対応を登録します。

選択したフォント対応を削除します。

フォント対応の設定を初期化します。

---

## 新しいフォント対応の登録

- 1 [ MacFont ] のプルダウンメニューからスクリーンフォントを選択します。
- 2 スクリーンフォントに対応するプリンタ内蔵フォントを [ EpsonFont ] の中から選択します。
- 3 [ 登録 ] ボタンをクリックします。
- 4 ほかにフォントを登録したい場合は、手順①～③を繰り返します。
- 5 フォント設定を終了する場合は、[ OK ] ボタンをクリックします。  
フォント設定を登録しない場合は [ キャンセル ] ボタンをクリックします。

---

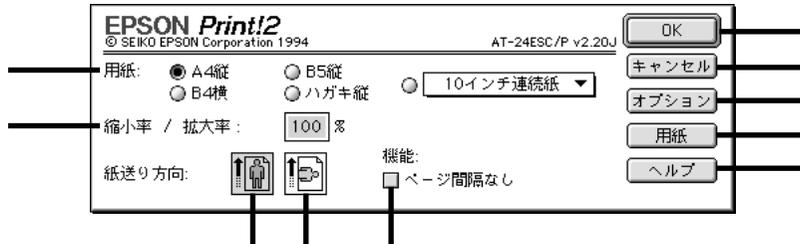
## 登録したフォント対応の削除

- 1 登録されているフォント対応の一覧の中から、削除したい [ フォント対応 ] をクリックします。  
2 つ以上のフォント登録を削除したい場合は [ shift ] キーを押したままクリックして、削除するフォントを選択します。
- 2 [ 削除 ] ボタンをクリックします。
- 3 フォントの削除を終了する場合は、[ OK ] ボタンをクリックします。  
フォントを削除しない場合は、[ キャンセル ] ボタンをクリックします。

## 用紙を設定する

用紙の設定では、用紙サイズ、縮小率/拡大率、紙送り方向などを設定します。通常は、アプリケーション上でファイルメニューから[用紙設定]を開きますが、特定のアプリケーションではコマンドを使用したり、メニューの名前を変更してしまふことがあります。

また、すべてのオプションがすべてのプリンタで有効であるとは限りません。特定のプリンタでのみ設定可能なオプションもあります。



プリンタで使用する用紙サイズを設定します。 を選ぶと、プルダウンメニューからの選択になります。



ドラフトモードで印刷する場合は用紙方向の設定ができないため、用紙サイズの選択時に使用したい向きに合ったものを選択してください。

印刷する時の縮小・拡大率を設定します。20から400%まで1%単位で設定できます。

用紙にポートレートで印刷します。

用紙にランドスケープで印刷します。

連続紙のページとページの間(ミシン目)に一定の間隔を入れずに、連続紙の上端や下端に印刷することができます。連続紙を使用している場合に選択できます。

設定した項目を有効にして、ダイアログボックスを閉じます。

設定した項目を取り消して、ダイアログボックスを閉じます。

オプションダイアログボックスを表示します。現在編集している書類に対して、オプション設定ができます。詳しくは下記をご覧ください。

☞「用紙設定のオプション」16 ページ

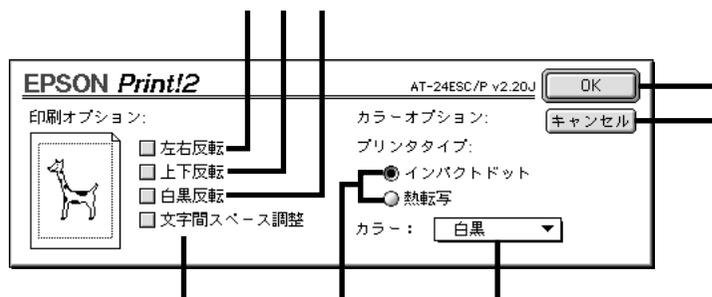
用紙サイズ変更ダイアログボックスを表示します。新しい用紙サイズを登録することができます。詳しくは下記をご覧ください。

☞「新しい用紙サイズを登録する」17 ページ

設定についての説明を表示します。

## 用紙設定のオプション

印刷時の書類に対して、左右反転などのオプションを指定することができます。



ページを水平方向へ、鏡に映ったように左右逆に反転させます。

ページを垂直方向へ上下逆に反転させます。

データの白黒を反転して印刷します。

アプリケーションによっては文字間が正しく調整されない場合があります。その場合はこのチェックボックスをチェックしてください。

EPSON VPシリーズでは「インパクトドット」を選択します。

印刷色を選択します。使用しているカラーデータによって次のように設定します。

白黒： すべてのデータを白黒で印刷します。

8色カラー： カラーデータのうち、QuickDrawで描かれた8色カラーのテキスト、ラインなどのデータおよび8色のPICTデータをカラーで印刷します。

ColorQuickDrawがサポートされていないMacintoshで印刷する場合に設定します。

白黒階調： ColorQuickDrawで描かれたカラーデータを、グレースケール(モノクロ疑似階調)で印刷します。

ColorQuickDrawがサポートされていないMacintoshでは設定できません。

カラー： ColorQuickDrawで描かれたカラーデータを、カラー疑似階調で印刷します。

ColorQuickDrawがサポートされていないMacintoshでは設定できません。

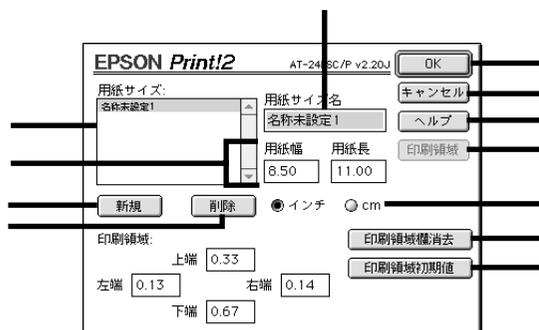
設定した項目を有効にして、ダイアログボックスを閉じます。

設定した項目を取り消して、ダイアログボックスを閉じます。

## 新しい用紙サイズを登録する

<用紙設定ダイアログボックス>の[用紙]ボタンをクリックすると、<用紙サイズ変更ダイアログボックス>が開きます。

この画面上で、標準以外の（15ページの で表示されない）用紙サイズの追加や削除ができます。追加できる用紙サイズは8種類です。



登録されている用紙サイズ名を表示します。

設定する用紙の名称を決めたり変更することができます。



用紙サイズ名には次の7文字を使用しないでください。

; ^ ! < / ( -

用紙の幅と長さを設定します。設定可能な範囲は次の通りです。この範囲を越えると自動的に適切な値が設定されます。

- インチ: 最小1インチ 最大100インチ
- cm: 最小2.54cm 最大254cm



アプリケーションによっては、極端に大きい、または小さいサイズの用紙は使用できないことがあります。またプリンタは、最大桁数より大きい紙は使用できません。

新しい用紙サイズを作成します。

用紙サイズの単位を選択します。[新規]ボタンをクリックした時に表示されます。

登録されている用紙サイズを削除します。表示されている用紙名をクリックすることにより、削除できます。

設定した項目を有効にします。

設定した項目を取り消します。

設定についての説明を表示します。

印刷領域設定の画面（[新規]ボタンより下側）が表示されます。マージンを設定することにより、プリンタの印刷領域を設定します。



次ページの「印刷領域について」をお読みください。

印刷領域設定画面を消します。

印刷領域値を初期設定値に戻します。

---

## 印刷領域について

印刷領域は、EPSON Print!2が作成する印刷データの領域を決めるためのもので、ご使用のプリンタの印刷領域に合わせて設定します(プリンタの印刷領域については、各プリンタの取扱説明書をご覧ください)。

もし、この設定がプリンタの印刷領域と異なる場合、画面の一部しか印刷されなかったり、1ページに印刷されるものが2ページに分かれて印刷されたりします。例えば、プリンタの先頭位置が22mmに設定されている場合に用紙サイズをA4にすると、2ページに分かれて印刷されます。これは、A4の印刷領域の設定が上端8.5mmに設定されているため、EPSON Print!2が作成する印刷データの領域がプリンタの印刷領域よりも縦方向に広がってしまうためです。この場合、次のように新規に用紙サイズを登録し、印刷領域を設定する必要があります。なお、定型用紙の印刷領域は30ページの表のように設定されています。

用紙サイズ名： A4 [ 22mm ]

印刷領域： 上端 0.87インチ/下端 0.67インチ

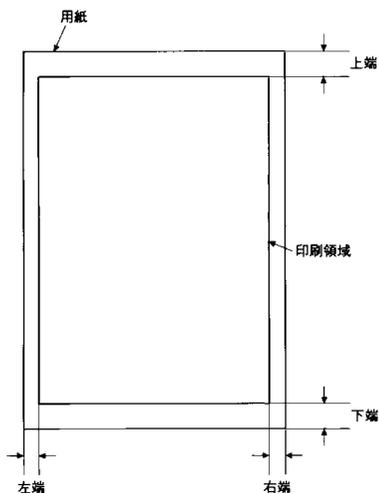
左端 0.12インチ/右端 0.13インチ

(1インチ=25.4mmで計算すると22mm=0.87インチ)

下端については通常0.54インチ(13.5mm)の設定ができますが、プリンタによっては1ページの印刷が2ページに分かれてしまう場合があります。その場合には、値を大きく設定してください。

また、一般的にアプリケーションソフトはEPSON Print!2で設定した印刷領域内にデータを作成しますが、一部のアプリケーションソフトは設定した印刷領域外にデータを作成できるものもあります。この場合には、必ず印刷領域内にデータを作成してください。印刷領域外のデータは画面に表示されている場合でも印刷されません。

印刷領域の上端、下端、左端、右端はそれぞれ次の場所のことです。



定型用紙で設定されている印刷領域は次の通りです。

用紙サイズ	用紙幅	用紙長	上端	下端	左端	右端
A4縦	8.25	11.67	0.33	0.67	0.12	0.13
A4横	11.67	8.25	0.33	0.67	0.12	0.12
B4縦	10.12	14.33	0.33	0.67	0.12	0.12
B4横	14.33	10.12	0.33	0.67	0.12	0.61
B5縦	7.16	10.12	0.33	0.67	0.12	0.12
B5横	10.12	7.16	0.33	0.67	0.12	0.12
ハガキ縦	3.93	5.78	0.33	0.67	0.12	0.12
ハガキ横	5.78	3.93	0.33	0.67	0.12	0.12
10インチ連続紙	10.00	11.00	0.33	0.67	0.12	1.88
15インチ連続紙	15.00	11.00	0.33	0.67	0.12	1.12
US Letter縦	8.50	11.00	0.33	0.67	0.12	0.38
US Letter横	11.00	8.50	0.33	0.67	0.12	0.67
US Legal	8.50	14.00	0.33	0.67	0.12	0.38
Com 10 Env	9.50	4.125	0.33	0.67	0.12	1.38

(単位：インチ)



ポイント

シリアルプリンタ用のドライバは、標準サイズとしてA3サイズ of 用紙をサポートしていません。A3サイズ of 用紙へ印刷する場合には、次の用紙サイズを登録して使用してください。

(単位:インチ)

用紙サイズ	用紙幅	用紙長	上端	下端	左端	右端
A3縦	11.69	16.54	0.33	0.66	0.12	0.12
A3横	16.54	11.69	0.33	0.66	0.94	2.00

## 用紙サイズを追加する場合

- 1 [新規] ボタンをクリックします。
- 2 登録する用紙サイズ名を入力します。
- 3 設定値の単位 (インチ/cm) をクリックします。
- 4 用紙幅と用紙長を設定します。テキストボックスをクリックしてから [ delete ] キーを押して入力されている文字を削除し、用紙サイズを入力します。
- 5 印刷領域を設定する場合は [印刷領域] ボタンをクリックします。画面下に表示されるテキストボックスをクリックしてから [ delete ] キーを押し、印刷領域を入力します。
- 6 ほかに用紙サイズを登録したい場合は、[新規] ボタンをクリックして操作を繰り返します。
- 7 用紙サイズの追加を終了する場合は [OK] ボタンをクリックします。入力した用紙サイズを登録しない場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。
- 8 登録した用紙サイズは、<用紙設定ダイアログボックス>の「用紙:」項目で を選ぶと、プルダウンメニューに表示されます。

---

## 一度登録した用紙サイズを変更する場合

- 1 変更する [用紙サイズ] をクリックします。
- 2 用紙サイズ名を変更する場合は、変更する用紙サイズ名を [用紙サイズ] のボックスに入力します。
- 3 用紙幅・用紙長と印刷領域も変更する場合は、設定値の単位 (インチ/cm) を選択して、それぞれ変更する値を入力します (テキストボックスをクリックして [delete] キーを押し、入力します)。
- 4 ほかに用紙サイズを登録したい場合は、[新規] ボタンをクリックして操作を繰り返します。
- 5 用紙サイズの変更を終了する場合は [OK] ボタンをクリックします。  
変更した用紙サイズを登録しない場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。

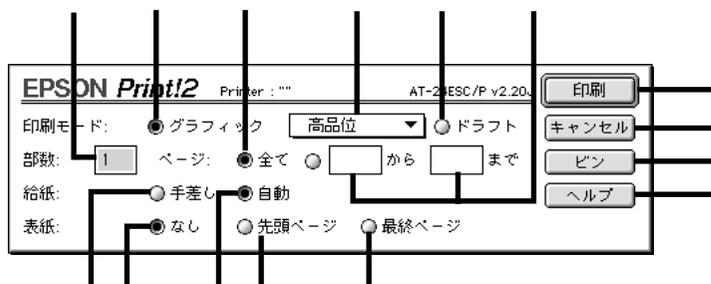
---

## 用紙サイズを削除する場合

- 1 削除する [用紙サイズ] をクリックします。2つ以上の用紙サイズを削除したい場合は、[shift] キーを押したままクリックして、削除する用紙サイズを選択します。
- 2 [削除] をクリックします。
- 3 用紙サイズの削除を終了する場合は [OK] ボタンをクリックします。  
用紙サイズを削除しない場合は [キャンセル] ボタンをクリックします。

## 印刷する

印刷は通常の場合、アプリケーションの[印刷]メニューから<印刷ダイアログボックス>を呼び出して実行します。アプリケーションによっては、独自のダイアログボックスが表示されることもあります。基本的な機能は同じです。



グラフィック印刷をします。

グラフィック印刷を選択した場合は、印刷する解像度を選択します。高品位を選択すると、高解像度で印刷します。

テキストをプリンタ内蔵フォントで印刷します。イメージデータは印刷できません。



ポイント

- このモードで英数カナ(ANK)文字を印刷すると、文字の位置がずれる場合があります。ずれる場合は、等幅ゴシックまたは等幅明朝を使うか、欧文フォントを使用してください。
- このモードでは、文字を回転させて印刷できません。
- 縦書き文字および次のJISコードに割り当てられている記号文字は、異なる文字または空白文字が印刷されます。
  - ・JIS<2921>H ~ <2F7E>H
  - ・JIS<7821>H ~ <797E>H
- アプリケーションによっては印刷部数の設定が無効になります。
- バックグラウンドプリントでは印刷できません。

1から999まで印刷する枚数を設定します。

書類全体を印刷します。

印刷したい書類の開始ページと最終ページを設定します。ページを入力しない場合、書類の最後のページまで印刷します。

1ページごとに用紙のセットを示すアラートボックスを表示します。アラートボックスの[OK]ボタンをクリックすると、そのページが印刷されます(用紙はプリンタのパネル設定に従って給紙されます)。

の[ピン]ボタンをクリックすると表示される<給紙装置ダイアログボックス>で指定されている給紙装置から、自動的に給紙します。

表紙は印刷しません。

表紙を先頭ページに印刷します。

表紙を最終ページに印刷します。



ポイント

表紙とは、次のデータが印刷されるページのことです。

- プリンタドライバの名称とバージョン
- 書類名
- アプリケーション名
- 所有者の名前
- 日付、時間

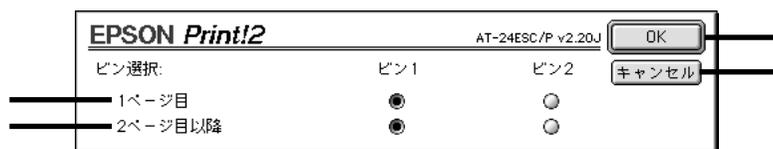
設定した条件で印刷データがスプーラに送られます。( <セクタ> で <バックグラウンドプリント> を [ 入 ] に設定している場合 )。 <バックグラウンドプリント> を [ 切 ] に設定している場合は、直ちに印刷を開始します。

設定を無効にして、印刷ダイアログボックスを閉じます。

で「自動」を選択すると有効になります。給紙装置のダイアログボックスを表示します。設定についての説明を表示します。[ OK ] ボタンをクリックすると、元の画面に戻ります。

## 給紙装置の選択

プリンタの給紙装置を選択します。＜印刷ダイアログボックス＞の [ 給紙： ] 項目で [ 自動 ] を選択した時だけ、このダイアログボックスを開くことができます。



1ページ目の給紙元をビン1またはビン2から選択します。ピンとはカットシートフィーダのことです。

残りのページの給紙元をビン1またはビン2から選択します。ピンとはカットシートフィーダのことです。

設定した項目を有効にして、前のダイアログボックスに戻ります。

設定した項目を取り消して、前のダイアログボックスに戻ります。



ポイント

アプリケーションによっては、1ページずつを独立した文書として、すべてのページを“1ページ目”で設定したピン(給紙装置)から給紙する場合があります。

# バックグラウンドプリントについて

---

バックグラウンドプリントとは.....	26
EPSON モニタ .....	27

## バックグラウンドプリントとは

プリンタで印刷が行われている間、コンピュータで他の作業ができないのは不便です。コンピュータの処理速度は、プリンタの印刷速度に比べてはるかに高速なので、印刷データをいったん記憶装置に蓄積することによって、印刷中にもコンピュータを印刷以外の作業に使うことができます。このような印刷方法をバックグラウンドプリントといいます。

バックグラウンドプリントをするには、アップルメニューの<セクタ>で、<バックグラウンドプリント>の設定を[入]にします。

この操作がすんでいれば、印刷を実行する（印刷ダイアログボックスの[印刷]ボタンをクリックする）と、自動的にバックグラウンドプリントが行われます。



ポイント

- バックグラウンドプリント中はマウス動作、キー入力など一部の機能が遅くなることがありますが、印刷には影響ありません。
- ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルがなめらかに動かなくなったり、プリントアウトされるまでに時間がかかるようになりますので、ご使用の機器に合わせて<バックグラウンドプリント>の設定を[入]にするかしないかを決めてください。

# EPSONモニタ

バックグラウンドプリントの状態を表示したり、印刷の中止や環境設定の変更をするためには、EPSONモニタ(スプーラのダイアログボックス)を開く必要があります。EPSONモニタを開くには、2つの方法があります。

## 書類を印刷している時

画面右上のアプリケーションメニューから [ EPSONモニタ ] を選びます。

## 書類を印刷していない時

システムフォルダ(漢字Talk7では機能拡張フォルダ)にある [ EPSONモニタ ] アイコンをダブルクリックします。



現在印刷中の書類名が表示されます。

印刷待ちの書類名が表示されます。表示されている書類名をクリックすると、印刷を中止したり、印刷待ち書類を削除することができます。

印刷を中止したい時にクリックします(印刷待ちの書類名をクリックすると、[リストから削除]に表示が変わります)。

現在選択されている書類に関する情報が表示されます。

## 印刷を中止する

現在印刷中の書類の印刷を中止したい時は、EPSONモニタを表示させます。

- 1 EPSONモニタを表示させます。
- 2 [印刷をキャンセル] ボタンをクリックします。  
以上で印刷が中止されます。

---

## 印刷待ち書類を削除する

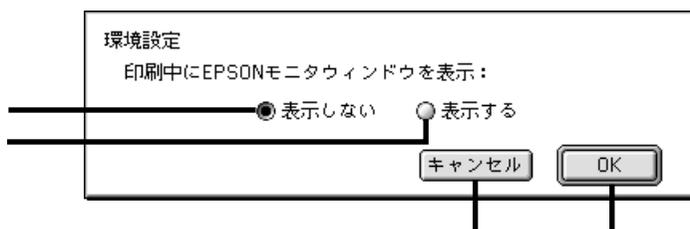
印刷待ちの書類がある時は、特定の書類を削除して印刷を取りやめることができます。

- 1 EPSONモニタを表示させます。
- 2 削除する書類をクリックして選択します。  
( [印刷をキャンセル] の表示が [リストから削除] に変わります。)
- 3 [リストから削除] ボタンをクリックします。  
以上で指定した書類が印刷待ちのリストから削除されます。

---

## 環境設定の変更

印刷中にEPSONモニタを表示するかどうか選択することができます。EPSONモニタを表示させた後、画面左上にあるファイルメニューの [環境設定] を選ぶと、環境設定ダイアログボックスが表示されます。



印刷中にEPSONモニタを表示させません。

印刷中にEPSONモニタを表示させます。

設定変更した内容を無効にして、環境設定ダイアログボックスを閉じます。

設定変更した内容を保存して、環境設定ダイアログボックスを閉じます。初期設定を変更する場合は、各項目を指定した後、[OK] ボタンをクリックしてください。

## 困ったときは

---

印刷のトラブル .....	30
メモリ不足 .....	33
その他 .....	34

## 印刷のトラブル

現象	処置
印刷しない、または、思い通りに印刷できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークケーブルがしっかり接続されているか確認してください。</li> <li>&lt;セレクト&gt;でドライバおよびプリンタが正しく選択されているか確認してください。</li> <li>印刷中にプリンタの操作パネルを操作しないでください。印刷に支障をきたすことがあります。</li> <li>ネットワークI/Fカードがプリンタに正しくセットされているか確認してください。</li> <li>インターフェイスモードを設定できるプリンタでは、必ず設定を「オプション」または「自動」にしてください。</li> </ul>
<セレクト>でプリンタドライバを選択してもプリンタ名が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタの電源スイッチがオンになっているか確認してください。</li> <li>ネットワークケーブルがしっかり接続されているか確認してください。</li> <li>複数の AppleTalk ネットワークが存在する場合は、プリンタが接続されているゾーンを選択してください。</li> <li>正しいプリンタドライバがインストールされているか確認してください。下記を参照して、プリンタドライバを正しくインストールしてください。   「EPSON Print!2を組み込む」8 ページ</li> </ul>
“プリンタエラー”と表示が出た。	<p>初めてプリンタエラーと出た場合は、[ OK ] ボタンをクリックしてから書類を保存し、もう一度印刷してください。</p> <p>書類を保存することによりメモリに余裕ができ、アプリケーションによっては印刷できるようになる場合があります。</p>
文字がギザギザで印刷される。	MacintoshにTrueType™やATM™などのアウトラインフォントがインストールされているか確認してください。
スクリーンフォントでアウトラインフォントを使用してもきれいな印刷ができず、低い解像度の印刷のようになってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;印刷ダイアログボックス&gt;で印刷モードが高品位に設定されていることを確認してください。</li> <li>回転文字を印刷している場合、アプリケーションによってはアプリケーション側の仕様により、アウトラインフォントで印刷できない場合があります。</li> </ul>

現象	処置
文字間スペースが狭すぎる、または広すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アプリケーション上で[ 文字間スペース調整 ]を有効にしてください。</li> <li>• [ プリントフォント印刷 ]を設定した場合、スクリーンフォントとプリントフォントの文字幅の違いにより、文字間スペースの相違が起きます。この場合、等幅ゴシックまたは等幅明朝を使うか、欧文フォントを使用してください。それでも現象が回避できない場合は、[ プリントフォント印刷 ]をOFFにしてください。</li> </ul>
Macintoshの画面上に、ErrorID=108, ID=04またはID=25 (RAM不足エラー)が表示された。	Macintoshのメモリが十分かどうか確認してください。 フリーメモリを増やすにはコントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、不要なユニットやフォント、デバイス、デスクアクセサリを削除する方法などがあります。
グラフィックモードでうまく印刷できない。	プリンタに合った正しいドライバが組み込まれているか確認してください。
ボールド文字のスペースが思いどおりにならない。	アプリケーション上で文字間スペース調整をONに設定してください。
ドットパターンが画面と違う印刷になる。	ドットパターンはドライバ上で処理を加えているため、画面と印刷結果が違う場合があります。画面と同じにするには、グレイスケールモードで印刷してください。
<セレクト>でバックグラウンドプリントが選択できない。	EPSONモニタがインストールされているか確認してください。下記を参照して、プリンタドライバとEPSONモニタを正しくインストールしてください。 📄「EPSON Print!2を組み込む」8 ページ EPSONモニタは通常、プリンタドライバと一緒に組み込まれます。

現象	処置
<p>バックグラウンドプリントを [ 入 ] にして印刷すると、書類の一部が印刷できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• バックグラウンドプリントを [ 切 ] にしてください。</li> <li>• EPSONモニタの使用メモリを増やしてください。</li> </ul> <p>&lt;手順&gt;</p> <p>Finder上で [ EPSONモニタ ] のアイコンをクリックします。</p> <p>[ ファイルメニュー ] から [ 情報を見る ] を選択します ( Mac OS 8.5以上では、[ ファイル ] - [ 情報を見る ] - [ メモリ ] を選択します)。</p> <p>[ メモリ必要条件 ] 項目の [ 使用サイズ ] の値を増やします。</p>
<p>カラー印刷や、グレースケール印刷ができない。</p>	<p>&lt;オプションダイアログボックス&gt; で、カラー印刷やグレースケール印刷の設定が正しく選択されていることを確認してください。</p>

## メモリ不足

FinderやシステムファイルのメモリサイズがMacintoshのメモリに比べて大きい場合、RAMディスクや大きなRAMキャッシュを使用している場合は、メモリ不足のトラブルが起こる可能性があります。

メモリ不足は、エラー表示ではっきりと示される場合もあれば、印刷しようとするまで分からない場合もあります。

理由が分からないが印刷できない場合は、まずメモリ不足が考えられます。

一旦、書類を保存してアプリケーションを抜けてから、次の方法でトラブルが解決できるか試してください。

- 処置
- 常に大きなメモリサイズのアプリケーションを使用する場合や、複雑な印刷をする場合、Macintoshのメモリを増設してください。  
メモリを増設する場合はMacintoshの取扱説明書を参照してください。
  - 複数のアプリケーションを起動している場合は、他のアプリケーションを終了してください。
  - 書類をこまめに保存してください。
  - 必要でないフォントをシステムフォルダから削除してください。
  - 必要でないドライバ、ユーティリティをシステムフォルダから削除してください。
  - 縮小率/拡大率の設定を解除してください。
  - 書類を一度に全ページ印刷するのではなく、いくつかに分けて印刷してください。
  - EPSONモニタの使用メモリを増やしてください。

<手順>

Finder上で [ EPSONモニタ ] のアイコンをクリックします。

[ ファイルメニュー ] から [ 情報を見る ] を選択します ( Mac OS 8.5以上では、[ ファイル ] - [ 情報を見る ] - [ メモリ ] を選択します)。

[ メモリ必要条件 ] 項目の [ 使用サイズ ] の値を増やします。

## その他

EPSON Print!2は以下のアプリケーションでは印刷できません。

- Macintoshの標準の印刷方式を使用していないアプリケーション
- PostScript™ (ポストスクリプト) のみに対応したアプリケーション

印刷中にコンピュータの電源を切ってしまうたり、強制リセットをしてしまった場合、[印刷データファイル]と[プリンタドライバのコピー]が残り、以降の印刷が正常に行われなくなる場合があります。

処置 印刷データファイルとプリンタドライバのコピーを、下記フォルダ内から消去(ごみ箱に捨てる)してください。

フォルダ： システムフォルダ内の機能拡張フォルダの中にあるEPSONスプールフォルダ

印刷データファイル： SpoolFile\*\*\*\*\* (\*\*\*\*\* は12345678等の番号)

マクロ命令で印刷をした際に、[グラフィック印刷]を指定しているにもかかわらず、印刷結果が[ドラフト印刷]になる場合があります。

処置 アプリケーションのマクロ命令の中には、当社のプリンタドライバがサポートしていないために、自動的に[ドラフト印刷]を設定してしまうものがあります。このような場合には、印刷にかかわるマクロ命令を使用しないで印刷してください

<バックグラウンドプリント>の設定を[切]にして印刷中(フォアグラウンドで印刷中)に印刷中の書類をキャンセルしたり、印刷待ちの書類をキャンセルすると、Macintoshの画面上に「タイプ-27のエラーが発生しました。」等のメッセージが表示されることがありますが、これらのエラーは印刷の中断を報告するために表示されるもので、ドライバの動作には問題ありません。